

習近平・李克強の動向

田中 修

はじめに

全人代を控え、2月はいくつかの重要な経済関係会議が開催された。本稿では、その概要を紹介する。

1. 党中央政治局会議（2月21日）

習近平総書記が主催し、「政府活動報告」が審議された（新華社北京電2017年2月21日）。以下は会議の概要である。

2016年、習近平同志を核心とする党中央の堅固な指導の下、全国・各民族・人民は困難に立ち向かい乗り越え、自らを鍛え上げて前進し、年間経済社会発展の主要目標・任務を達成した。経済運営は鈍化の中で安定に向かい、安定の中で好転しており、雇用の増加は予想を超え、改革開放が深く推進され、経済構造の調整が加速され、発展の新たな動力エネルギーが不断に増強されている。インフラの下支え能力が引き続き向上し、人民の生活は引き続き改善され、第13次5ヵ年計画の良好なスタートを実現し、小康社会の全面的実現も新しい重要な進展を得た。

内外の峻厳な試練に直面しながら、このような成績を得ることは真に容易ではない。

今年は19回党大会が開催され、党・国家事業の発展において重要な意義を備える1年である。

各レベル党委員会及び政府は、習近平同志を核心とする党中央の指導の下、18回党大会・18期3中全会・4中全会・5中全会・6中全会精神を全面的に貫徹し、鄧小平理論・「3つの代表」重要思想・科学的発展観を導きとし、習近平総書記の一連の重要講話精神と治国理政の新理念・新思想・新戦略を深く貫徹し、「五位一体」の総体手配と「4つの全面」の戦略手配を統一的に企画・推進しなければならない。安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、新発展理念を牢固に樹立し貫徹実施し、経済発展の新常態に適応し、これを把握・リードして、発展の質・効率向上を中心とすることを堅持しなければならない。「マクロ政策を安定させ、産業政策を正確にし、ミクロ政策を活性化させ、改革政策を実効あるものとし、社会政策で底固めしなければならない」という政策の考え方を堅持しなければならない。サプライサイド構造改革の推進を主線とすることを堅持し、総需要を適度に拡大し、予想の誘導を強化して、イノベーションによる駆動を深化させ、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止の各政策を全面的にしっかり実施し、経済の平穏で健全な発展と社会の調和・安定を維持し、卓越した成績で19回党大会を迎え勝利の

うちに開催しなければならない。

今年の経済社会発展の目標・任務を実現するには、マクロ経済政策を安定・整備し、積極的な財政政策と穏健な金融政策を引き続き実施し、産業・地域・投資・消費・価格・土地・環境保護等の政策の協調・組合せを強化しなければならない。

重要分野・カギとなる部分の改革を深化させ、イノベーションによって実体経済の質・効率の向上とグレードアップをリードし、内需の潜在力を発揮させ、内生的な発展動力を増強し、「過剰生産能力削減・住宅在庫削減・脱レバレッジ・企業のコスト引下げ・脆弱分の補強」を深く推進し、より大きな成果を勝ち取らなければならない。

農業サプライサイド構造改革を推進し、農業の安定的発展と農民の持続的な増収を促進しなければならない。

対外開放を積極主動的に拡大し、国際協力・競争の新たな優位性を作り上げなければならない。

生態環境保護を強化し、グリーン発展の推進で新たなブレイクスルーを得なければならない。

民生を改善・保障し、社会建設を強化しなければならない。

政府自身の建設を全面的に強化し、人民のためにより好くサービスしなければならない。

2. 党中央政治局集団学習会（2月21日）

習近平総書記が主催し、「わが国の脱貧困堅塁攻略情勢と精確な貧困扶助のより好い実施」について、学習を行った（新華社北京電 2017年2月22日）。以下は、習近平総書記の重要講話の概要である。

18回党大会以降、党中央は脱貧困堅塁攻略について新たな手配を行い、脱貧困堅塁攻略戦に打ち勝つ進軍ラッパを吹き鳴らし、脱貧困堅塁攻略で顕著な成績を得た。

2013-16年の4年間、毎年農村貧困人口は1000万人を超えて減少し、累計で5564万人が貧困を脱した。

貧困の発生率は、2012年の10.2%から16年の4.5%に下がり、5.7ポイント低下した。

貧困地域の農民の所得増加率は全国平均水準より高く、貧困層の生活水準は明らかに向上し、貧困地域の外観は顕著に改善された。

総じて見ると、党中央が確定した「中央が統一的に企画し、省が総責任を負い、市・県が実施にしっかり取り組む」という管理体制が貫徹され、骨組みのトップダウン設計は基本的に形成され、各項目の政策決定・手配はかなり好く実施され、各方面が皆行動を開始した。

実践において、我々は少なからぬ有益な経験を形成した。これを概括すれば、主として「指導が根本であり、精確に把握することが重要な意義であり、投入増加が保障であり、

各方面の参加が合成力であり、大衆の参加が基礎である」。この経験は不足を補う貴重なものであり、長期に堅持しなければならない。

(1) 脱貧困堅塁攻略戦に打ち勝つことの困難性を十分認識しなければならない。

今後数年、わが国の脱貧困堅塁攻略は十分困難な任務に直面することになる。脱貧困が進むにつれて難度はますます大きくなる。なぜなら、残る者の多くは、いずれも条件がかなり悪く、基礎がかなり脆弱で、貧困の程度がかなり深刻な地域・大衆だからである。貧困の深刻な地域を地域堅塁攻略の重点として、既定の期限までに脱貧困堅塁攻略の任務達成を確保しなければならない。

(2) 精確に貧困を援助し、精確に貧困を脱するようにならなければならない。

精確な貧困扶助の基礎を打ち固め、カード登録を通じて貧困人口の基礎数を明らかにし、詳細に実態を調べ、動的な調整を実現しなければならない。

貧困扶助措置の有効性を高めなければならない。その核心は、土地の事情に応じて政策を打ち出し、個人・家庭・村の事情に応じて施策を行い、産業による貧困扶助を際立たせ、組織化の程度を高め、貧困人口の脱貧困を牽引する経済実体を育成することである。

他の土地への移転による貧困扶助をしっかりと組織化し、大衆の自発性という原則を堅持し、建設の規模・コストを合理的にコントロールし、後続産業を発展させ、転出・安住により段階的に豊かになることを確保しなければならない。

貧困扶助の労務協同を増やし、職業訓練の的確性と労務輸出の程度を高め、移転による就業を促進し、地元・近場での就業を奨励しなければならない。

教育による貧困扶助と健康面での貧困扶助政策を実施し、貧困家庭の大病・慢性病と学生の進学等の問題の解決を際立たせなければならない。

政策の実施を強化し、財政・土地等の政策支援を強化し、交通・水利・金融・教育・健康面での貧困扶助等の貧困扶助行動を強化し、貧困扶助小額貸付、貧困扶助再貸付等の政策については精確さを際立たせなければならない。

(3) 末端・基礎政策を強化しなければならない。

貧困村の両委員会の建設を強化し、党建設を深く推進して脱貧困堅塁攻略政策を促進し、両委員会のメンバーをしっかりと選出して強化し、農村の富裕化を牽引する人材を育成し、郷村出身の人材の還流を促進し、逃げることのない貧困扶助工作隊を作り上げなければならない。

貧困扶助工作隊を充実させ、貧困村の第一書記と駐村工作隊の役割を発揮させ、実践において幹部を育成・鍛錬し、戦いに長じた幹部層を作り上げなければならない。

農村幹部は村にあって、仕事には苦勞が多いので、彼らに対する関心を倍加させなければならない。

(4) 脱貧困堅塁攻略の正確な方向を把握しなければならない。

下に行くほどノルマが厳しくなることを防止し、力量を考えて施策を行い、真実に基づき、質を保証しなければならない。

形式主義を防止し、真の貧困を支援し、貧困を真に支援し、貧困扶助政策の具体的方法を検討し、脱貧困のプロセスを着実に進めなければならない。脱貧困の結果は真実でなければならず、脱貧困の成果が真に大衆から承認されるようにし、実践と歴史の検証を経るようしなければならない。

最も厳格な考課・評価を実施し、監査・巡察を展開し、厳格でなく不実で、虚偽報告をする者については厳格に問責しなければならない。

貧困扶助資金の使用管理を強化し、貧困扶助資金を流用さらには着服する行為については、これを断固として正し、厳格に処置しなければならない。

幹部・大衆は脱貧困堅塁攻略の重要なパワーであり、貧困大衆は脱貧困堅塁攻略の対象であるのみならず、脱貧困・富裕化の主体でもある。貧困扶助と精神的支援・知的支援を結び付けることを重視し、貧困大衆の積極性と主動性を十分動員し、貧困大衆を誘導して主体意識を樹立させ、自力更生の精神を発揚させ、貧困の様相を改変するという意気込み・決心を奮い立たせ、自己の努力によって運命を変えさせなければならない。

3. 国務院常務会議（2月22日）

21日の中共中央政治局集団学習会における習近平講話を受けて、李克強総理が開催した。会議の概要は以下のとおりである（新華社北京電 2017年2月23日）。

18回党大会以降、習近平同志を核心とする党中央は、脱貧困堅塁攻略について新たな手配を行った。昨年以降、各地方・各部門は精確に貧困を支援し、精確に脱貧困を進めることを軸に、メカニズムを刷新し、力を合わせて堅塁を攻略し、年度目標・任務を達成し、貧困大衆の生活は引き続き改善された。

今年の政策においては、

① 広範に集中した特別貧困地域・旧革命根拠地・少数民族地域・辺境地域のインフラと基本公共サービスに対する傾斜的な支援を増やす

他の土地への移転による貧困扶助と交通・教育・健康面での貧困扶助等の任務を実施し、貧困家庭の危険家屋の改造を重点的に支援し、病気により貧困となり貧困に戻ることを防止する。

② 移転支出等の財政投入を増やす

三農関連資金を統一的に企画し整合的に使用して、テストを全部の貧困県に普及させ、資金を精確・集中的・有効に使用する。

③産業による貧困扶助をより有効に実施する

貧困村のグレードアッププロジェクトを展開し、特色ある産業を発展させ、国家の重点プロジェクト・農業産業化プロジェクトの牽引作用を発揮させ、リーダー企業と、各方面の人材と帰郷した人員の貧困地域での起業を支援し、貧困扶助のパワーを壮大なものとする。

④監査・検査のメカニズムを整備する

カード制・プロジェクト資金等の管理を強化し、虚偽報告、流用・着服等については厳格に問責する。部門・国有企業・支援する側の地方と社会（民間）のパワーによる貧困扶助を強化し、定点観測による貧困扶助責任制を実施し、貧困大衆が脱貧困に努力する内生的動力を動員する。

4. 党中央財經領導小組會議（2月28日）

習近平総書記が開催し、18回党大会以降の活動と2017年の重点活動について審議した（新華社北京電2017年2月28日）。以下は、習近平総書記の重要講話の概要である。

2017年の経済政策をしっかりと行うには、安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、経済社会の発展の大局をしっかりと把握し、経済の平穏で健全な発展を確保し、経済運営の質・効率を高めるよう努力しなければならない。サプライサイド構造改革で深化を得て、経済構造調整で有効な進展を得ることを確保しなければならない。

生産能力削減を深く推進するには、「ゾンビ企業」という要の部分の処置にしっかりと取り組まなければならない。関係部門・地方政府・国有企業・金融機関は、思想・認識を党中央の要求に統一させ、断固として「ゾンビ企業」を処置しなければならない。転職・再就職訓練等の各施策をしっかりと行い、社会保障・生活救助による底支えの役割をしっかりと発揮させ、再就職の能力がない人員の基本生活を確保しなければならない。異なる状況を区別し、有効な債務処理方式を積極的に模索し、モラルハザードを有効に防止しなければならない。

金融リスクを防止するには、監督管理の協調メカニズムを早急に確立し、マクロブルーデンス監督管理を強化し、統一的に企画・協調する能力を強化し、システムリスクを防止・解消しなければならない。監督管理の不足部分を遅滞なく補強し、制度・監督管理の穴漏れを厳しくチェックし、国際基準を参照して、明確に要求を提起しなければならない。市場の乱れを断固として正し、違法行為を断固として取り締まらなければならない。体制メカニズムの改革・イノベーションを通じて、实体经济に金融が奉仕する能力・水準を高めなければならない。

不動産市場の平穏で健全な発展を促進する長期有効なメカニズムを確立するには、不動産市場の特徴を十分考慮し、「住宅は住むためのものであって、投機のためのものではない」という位置づけをしっかりと把握し、短期と長期を組み合わせた長期に有効なメカニズムと基礎的な制度手配を深く研究しなければならない。包括的な政策の組合せを整備し、投資行為を誘導し、予想を合理的に誘導し、不動産市場の安定を維持しなければならない。中長期の供給体系を調整・最適化し、不動産市場の動的均衡を実現しなければならない。

製造業を振興するには、「数量の拡張から質の向上へ」という製造業の戦略的転換を推進し、供給の質を高めるという理念を各業種・各企業の心中に深く入り込ませることにより、質を重視し、質を創造することを社会の風潮としなければならない。「水をためて魚を養う」意識を樹立し、独占業種の価格・手数料徴収引下げの方面でより大きな技量を発揮し、あらゆる努力を尽くして企業の負担を引き下げなければならない。

中央財経領導小組が議論し定めた事は、貫徹実施にしっかりと取り組み、責任を明確にし、有効に監査しなければならない。これまでの小組会議で確定した事項は全て実施されねばならず、各地方・各部門は自己が負担すべき責任を担い、政策を積極的に展開しなければならない。制度上から責任を明確にし、監督・問責を強化し、命令が実行され禁止が実施されることを確保しなければならない。評価・フィードバックに注意し、有効なフィードバック・評価のメカニズムを確立し、政策実施に存在する問題を遅滞なく理解し、改善の建議を提出しなければならない。

(3月3日記)